

歯科材料 8 歯科用石こう及び石こう製品
一般医療機器 歯科高温鑄造用埋没材 70900020
松風ユニベスト ノンプレシャス

* 【警告】

- 1) 本材はシリカを含有する。遊離シリカは長期にわたって吸入すると肺が損傷される可能性があるため、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用すること。
- 2) 本材を加熱する際は、加熱によるガスを吸入しないよう、局所排気装置、換気扇などを設けた部屋で作業を行うこと。

【形状・構造及び原理等】

シリカ、マグネシア、りん酸塩及びコロイダルシリカを主成分とする歯科鑄造用埋没材である。

【成分】

性状	成分
粉	シリカ、りん酸アンモニウム、酸化マグネシウム、その他
液	コロイダルシリカ、水

【仕様】

該当規格：JIS T 6608:2001（タイプ1：クラス1相当品）

<試験室温 23 >

項目	仕様
流動性	140mm
初期硬化時間	11.0分
圧縮強さ（2時間後）	6.0MPa
熱膨張（800）	1.0%

【使用目的又は効果】

陶材焼付用セミプレシャス合金、陶材焼付用プレシャス合金、陶材焼付用ノンプレシャス合金及び歯科用ニッケルクロム合金等のノンプレシャス合金を用いて、インレー、クラウン、ブリッジ等を鑄造するときの鑄型に用いる。

【使用方法等】

- 1) 混液量：粉 100g に対して希釈液 17mL の割合で計量します。液は松風ユニベスト ノンプレシャス液を使用します。使用する金属の種類によって、液は下記の比率を目安に、水で希釈して使用します。
陶材焼付用プレシャス合金及びセミプレシャス合金
液 1：水 1
陶材焼付用ノンプレシャス合金
液 2：水 1
鑄造用ノンプレシャス合金
液 4：水 1
ただし、これはあくまでも目安であり、攪拌器の種類等や作業条件によって膨張量が変わることがあり、調整が必要です。
- 2) ライナー材の内張り：鑄造リングに鑄造用リングライナー（松風フィッティングライナーなど）をリング上端まで内張りします。プラスチックリング（リングレス法）の場合は、リングの内面にワセリンを塗布します。
- 3) ワックスパターンの表面処理：植立したワックスパターンの表面に表面処理材（ワックスクリナーズプレーなど）を塗布します。
- 4) 練和：15秒間の手練和後、真空攪拌器（ラボミキサーなど）を用いて約30秒間練和します。なお、気温が低い時は、練和時間を45～60秒間と長くします。
- 5) 埋没：気泡の付着を避けるため、バイブレーターを用いて、通法により埋没します。
- 6) ワックス焼却・鑄造：埋没後、約1時間経過してから焼却します。室温から約1.5～2時間で800℃まで上昇させ、約30分間係留します（リングの数により適宜延長が必要です）。その後、鑄造します。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) 必ず、松風ユニベスト ノンプレシャス液を使用し、正確に計量すること。
- 2) ライナー材は、リングサイズに合ったものを使用し、隙間がないようにリング上端まで巻き、それ以上埋没材を注ぎ込まないようにすること。
- 3) パターンとパターンの間隙は5mm以上確保すること。
- 4) パターンの先端とリング上端は5mm以上を確保すること。
- 5) プラスチックスプレーを使用するときは、スプレーの表面にワックスでコーティングを施すこと。
- 6) ワックスパターン表面処理材を多量に使用すると、鑄造面が荒れる原因となるので注意すること。
- 7) 真空攪拌器のボールはりん酸塩系埋没材のものを使用し、石こう系埋没材との併用は避けること。
- 8) 手練和で15秒間十分に練和すること。
- 9) 練和不足や埋没時の振動が強すぎると、鑄造面荒れや気泡の巻き込みの原因になることがあるので、適宜調整すること。
- 10) 加圧埋没を行うときは膨張が小さめに発現することがあるので注意すること。
- 11) 粉は吸湿性があるため、使用後は速やかに密封すること。

* 【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- 1) 本材が目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。
- 2) 本材の液及び練和物はアルカリ性であるため、使用に際しては、ゴム手袋などを着用し、直接皮膚に接触しないようにすること。
- 3) 本材の硬化物を研削する際には、目の損傷を防ぐために、保護メガネなどの保護具を使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・本材は、高温多湿の場所を避けて保管すること。（液は冬季に寒冷地では凍結しないように注意すること。）
- ・開封後は密封して保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【有効期間】

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

【当社データによる】

（例） YYYY MM DD は 使用期限 YYYY年MM月DD日を示す）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福福上高松町 11
電話番号 075-561-1112